

入院診療看護計画表（大腿骨頸部転子部骨折：骨接合術　全麻　・　腰麻　）

病棟 病室 号 氏名 (様) 担当医 () () () 看護師 ()

項目	病日	入院2日目		入院3日目	入院4日目
	入院1日目				
	手術前日	手術当日		術後1日目	術後2日目
		術前	術後		
目 標	- 落ち着いて手術前の準備ができる - 痛みのコントロールができる	手術を受けることができる	- 患肢の安静を守ることができる - 痛みのコントロールができる	痛みに応じてリハビリができる	
予 定	- 必要に応じて尿を出す管を入れます - 骨折している足を足枕で高くします - 必要に応じて骨折している足を重りでひっぱります - 必要に応じて血栓予防のためフットポンプを装着します - 爪切り・除毛をします - 必要に応じて浣腸をします - 必要に応じて点滴をします - 必要に応じて心臓の検査をします - 必要に応じて内科受診をします - 必要に応じて心療科・神経科受診をします	手術が午後の場合は点滴があります	- 手術した部分を冷やします - 血栓予防のフットポンプを足につけます - 抗生剤の点滴があります	採血があります ※貧血があれば輸血をすることがあります	尿の管を抜きます (術後2日目～7日目)
食 事	食事可能です	食事はとれません (水分摂取については指示に従ってください)	手術後の水分・食事摂取は指示に従ってください	食事ができます	
リハビリ	- ベッド上安静です 痛みに応じて体は起こせます - 必要に応じてベッド上でリハビリをします	手術前にリハビリをしていた場合はリハビリをお休みします		- 車椅子にのれます - リハビリを開始します (痛みに応じて体重をかけて歩く練習をします)	
清 潔	看護師が体をお拭きします	手術着に着替えます		- 看護師が体をお拭きします - 手術着を着替えます	
説 明 指 導	- 担当医及び麻酔科医が手術や麻酔について説明します - 手術室看護師の説明があります (入院中)薬についての説明があります (薬剤師)	- 手術中、ご家族の方は病室でお待ちください - 貴重品はご家族の方で保管してください	- 手術後、担当医より結果の説明があります - 医療福祉課よりご家族の方へ入院前の生活状況と転院先の希望を確認します - 痛みがあるときはお知らせください	転院先に相談をすすめていきます	

入院診療看護計画表（大腿骨頸部転子部骨折：骨接合術　全麻　・　腰麻　）

項目	病日	／（ ）	／（ ）～／（ ）	／（ ）	／（ ）～／（ ）	／（ ）	／（ ）	／（ ）
		入院5日目	入院6～8日目	入院9日目	入院10～11日目	入院12日目	入院13～16日目	入院17～20日目(転院)
		術後3日目	術後4～6日目	術後7日目	術後8～9日目	術後10日目	術後11～14日目	術後15～18日目
目 標		・ 患肢に体重をかけて車椅子へ移動できる ・ 積極的にリハビリをすることができる ・ 安全にシャワー浴ができる	・ 車椅子移動ができる ・ 痛みのコントロールができる					
予 定		・ 必要に応じてガーゼ交換をします		・ 両手足の血圧を測って左右差を確認します ・ レントゲンがあります（股関節と腰椎の撮影をします） レントゲン ・ 血栓予防のフットポンプをはずします		・ 抜糸をします 		・ 転院先にてより専門的なリハビリを行います
		・ 採血があります 		・ 採血があります 	◎転院先◎			
食 事		・ 食事ができます 						
リハビリ		・ 車椅子にのれます 						
		・ リハビリを開始します（痛みに応じて体重をかけて歩く練習をします）						
清 潔		・ シャワーができます 						
説 明 指 導								・ 栄養指導があります 